



# 2024年 新春の挨拶



新年あけましておめでとうございます。

新玉の年を迎え、町民の皆さまにご挨拶申し上げます。

2023年は、デジタル技術を活用した積極的な施策を展開し、「気象観測システムの導入」「証明書等のコンビニ交付」「リモート相談窓口の設置」「RPA、ChatGPTの導入」「デジタル教育の推進」など、町民の皆さまの利便性向上・教育環境の充実につながる各種事業を実施しました。その甲斐もあり、教育分野においては、町内の小学校6年生を対象とした2023年度全国学力・学習状況調査（全国学力テスト）で、全国平均を上回る結果となりました。

今後さらに、当別町DX推進計画を基軸にデジタル化を進め、住民の暮らしを支えるまちづくりを加速させてまいります。

そして、これまでの数々の取り組みと新築住宅購入支援金制度の効果も相まって、今年も当別町の人口は転入が転出を上回る社会増となりました。

このほか、ロイズタウン駅とロイズタウン工場を結ぶ自動運転バスの実証運行やサツドラ、航空自衛隊当別分屯基地、佐川急便、JEPLAN、マクニカとの包括連携協定締結など、町の目指す方向に向けて、着実に進むことができた年でありました。

さて、2024年の干支は甲辰（きのえ・たつ）、「春の日差しが、あまねく成長を助く年」「これまで陰になっていた部分にも日が当たり、報われ、大きな成長を遂げることが期待できる」とも言われています。

北海道医療大学の移転という重大な問題に直面する当別町ですが、大きな成長を遂げられるよう、引き続き全力を尽くしてまいります。

皆さまにとりまして、新たな希望に満ちた年になりますよう、心からお祈り申し上げて、年頭のご挨拶とさせていただきます。

## 当別町長 後藤正洋



# 2023年当別町のできごと

## 自動運転バス実証運行

ロイズタウン駅とロイズタウン工場を結ぶルートを実証運行

## リモート相談窓口開設

当別町役場1階、ゆとろ、太美出張所、札幌市役所本庁舎に開設

## 気象観測システム導入

白樺公園、西当別コミュニティセンターに設置

## 証明書等コンビニ交付開始

全国各地のコンビニ等で住民票の写し、印鑑登録証明書の交付を開始

## 包括連携協定締結

